



学校だより

錦町立木上小学校
令和8年8月28日(金)
校長 井口 秀明

7月末には「令和8年熊本地震」が発生し、現在も余震が続く日々となっています。また、夏休み中には、川や海での事故も報道されていました。そのような中、木上小学校では大きな事故やけがもなく、子どもたち全員がそろって元気に2学期を迎えることができました。これもひとえに、保護者の皆様の見守りと支えのおかげです。心より感謝申し上げます。以下に、2学期始業式で子どもたちに話したことの概要を掲載します。

付けたい資質・能力 **判断力・読解力・協働力** を意識

一つ目は、「**考える力**」(自分で考えて、よりよい行動を選ぶ力)です。

2学期は、「今、自分は何をすればいいのだろう…。」「このやり方で本当にいいのだろうか…。」「もっとよい方法はないだろうか…」誰かに言われるまで待つのではなく、自分の頭で考え、判断することが大切です。

例えば、教室にごみが落ちていたとき。「誰かが拾うだろう」と考えることもできます。でも、「今は、自分が拾った方がいい」と判断して行動できたら、すばらしいですね。

正しい答えがいつも一つとは限りません。だからこそ、しっかり考えて、自分で判断する力を伸ばしていきましょう。

二つ目は、「**読み取る力**」です。

これは、ただ文章を読む力ではありません。書いてあることや、相手が伝えようとしていることを、正しく読み取る力です。先生の話の話を聞くとときも同じです。

「何を言ったのかな」だけではなく、「先生は、何を一番伝えたいのかな」と考える。

問題を読むときも、「何が問われているのかな」と、しっかり読み取る。

友達と話すときも、「友達は、どんな気持ちで言っているのかな」と考える。これも大切な読解力です。よく読んで、よく聞いて、よく考える。

2学期は、「分かったつもり」で終わらず、本当に何を伝えようとしているのかを考えることを大切にしてください。

三つ目は、「**力を合わせる力**」(友達と力を合わせて、一人ではできないことを成し遂げる力)です。

2学期には、みんなで力を合わせる場面がたくさんあります。運動会もそうです。自分だけが速く走ればよいわけではありません。自分だけが頑張ればよいわけでもありません。「どうすれば、みんなが力を出せるだろう」「困っている友達はいないかな」「自分には何ができるかな」そう考えながら、みんなで一つの目標に向かう。これが協働力です。

協働するということは、ただ仲良くすることではありません。自分の考えを伝えること。友達の考えをしっかり聞くこと。そして、よりよい方法を一緒に考えること。それが、本当の「力を合わせる」ということです。

木上小学校のみなさん。2学期は、この3つの力を、毎日の学校生活の中で伸ばしていきましょう。

一人一人の力はもちろん大切です。でも、その一人一人が、「自分で考え、読み取り、そして力を合わせる」ことができたとき、学級はもっとよくなります。学校はもっとよくなります。そして、みなさん自身も、今よりもっと大きく成長することができます。

みなさん一人一人の2学期の頑張りを、校長先生はとても楽しみにしています。



※ 裏面にグランドデザインを掲載

グランドデザインとは、子どもたちに付けたい力を明確にして、教師だけでなく、子どもや保護者及び地域の方々並びに行政関係者の五者で共有し、地域の宝である木上の子どもを育てていくための道標です。**付けたい資質・能力は【判断力・読解力・協働力】**です。

関係法令等

日本国憲法、教育基本法
学校教育法、学習指導要領
くまもと新時代教育大綱
熊本の学び推進プラン
熊本県各課取組の方向
球磨教育事務所取組の重点
錦町小中学校教育努力目標

令和8年度 錦町立木上小学校

グランドデザイン

校訓

至誠・親和・礼節

児童の実態

明朗・活発で協力的だが、粘り強さに課題
保護者の願い
安全安心な学校生活
学力の向上と心の居場所
地域の実態
子どもの教育に協力的

本校教育目標「夢を持ち、心豊かに、たくましく、自ら学ぶ木上っ子の育成」

「**き・の・え**」で育む 未来へつなげる学校

目指す学校像

- き** きれいな学校
美しく整備され安心して過ごせる
- の** のびゆく学校
明日も行きたいと思える場であり、の実現に向かって成長続ける
保護者・地域とともに歩み、信頼される
- え** エネルギッシュな学校
生き生きと活気にあふれる

目指す児童像

- き** きらきらと学ぶ児童
目を輝かせ、よく考え、進んで学ぶ
- の** のびのび動く児童
体をしっかり動かし、健康で粘り強く取り組む
- え** 笑顔で生活する児童
思いやりをもち、自他を大切にし、笑顔で過ごす

目指す教職員像

- き** 協力し合う教職員
教育的愛情と人権感覚、情熱をもつ
「報・連・相」を大切にし、チームで支える
- の** 伸びる・伸ばす教職員
教使命感と向上心を持ち自己研鑽する
子どものよさを認め、ほめ、励まし、伸ばす
- え** 影響力のある教職員
児童・保護者から信頼される誠実な姿勢
豊かな人間性と魅力を備えた存在

児童に付けたい資質・能力

【判断力】【読解力】【協働力】

	学習面	生活面	具体的要素(■)
判断力	課題に対して既習内容や資料をもとに比較・検討し、自分なりの根拠をもって考えを選択・表現できる児童	場に応じた行動(礼節・安全・思いやり)を自ら考え、正しい行動を選択できる児童	■根拠に基づいて考える力(情報収集・取捨選択力、発想力、想像力) ■多面的に比較・検討する力(批判的思考力) ■状況に応じて考える力(意思決定力)
読解力	文章や資料の内容を正しく読み取り、要点や筆者の意図を捉え、自分の考えと結び付けて理解できる児童	相手の話や気持ちを丁寧に受け止め、意図をくみ取りながら適切に回答できる児童	■情報を正確に読み取る力(語彙力、要約力) ■行間や意図を捉える力(推論・解釈力、論理的思考力) ■自分の考えと関連付ける力(情報活用力)
協働力	友達と考えを交流しながら課題解決に取り組み、互いのよさを生かして学びを深めることができる児童	思いやりと親和の心をもって友達と関わり、互いに支え合いながらよりよい集団生活を築くことができる児童	■相手を尊重し、受け入れる力(傾聴・共感力) ■自分の考えを伝え合う力(表現・対話力) ■役割を果たし、協力(協働)してやり遂げる力(協力・貢献力、コミュニケーション力)

3つの行い「あいさつをする」「時間を守る」「掃除をがんばる」

確かな学力の育成

- ☐ 学び続ける力を育てる質の高い授業の実践
- ☐ 家庭と連携した学習の習慣化と読書活動の推進

豊かな心の育成

- ☐ 道徳教育の充実
- ☐ 夢と希望をもって生きていくための基盤づくり

健康な体の育成

- ☐ 健康で安全な生活ができる能力の育成
- ☐ 学校教育活動全体を通じた体力の向上